The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	NFTアートのどこに価値があるのか : OpenSeaにおける取引と市場動向を用いた実証的調査
Author(s)	
Citation	令和5（2023）年度学部学生による自主研究奨励事業研究成果報告書. 2024
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/95153
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

様式６

申請先学部　　文学部　採択番号　No.9

令和５年度大阪大学未来基金「学部学生による自主研究奨励事業」研究成果報告書

ふりがな 氏　　名	ちょう　かんう ZHANG HANYU	学部 学科	文学部人文学科	学年	3年
ふりがな 共　同 研究者氏名		学部 学科		学年	年
					年
					年
アドバイザー教員 氏名	高安啓介	所属	大学院人文学研究科		
研究課題名	NFT アートのどこに価値があるのか　～OpenSea における取引と市場動向を用いた実証的調査～				
研究成果の概要	研究目的、研究計画、研究方法、研究経過、研究成果等について記述すること。必要に応じて用紙を追加してもよい。（先行する研究を引用する場合は、「阪大生のためのアカデミックライティング入門」に従い、盗作剽窃にならないように引用部分を明示し文末に参考文献リストをつけること。）				

１．研究目的・背景

NFT（Non-Fungible Token/非代替性トークン）とは、ブロックチェーンと呼ばれる公開分散型デジタル台帳に格納されるユニークで取引可能なデータ単位である。画像、音声、動画などのデジタル資産または物理資産に紐づけることにより、取引を履歴化し、所有権を確認できる特性を有している。NFT は各々が同一の暗号通貨とは異なり、相互に交換可能性がなく、異なる原資産に基づいているため、異なる価値を持つことが可能である。NFT アートとは、NFT の技術を用いて作成される代替不可能なデジタルアートを指す。近年では、芸術品としてだけでなく、投資手段としても世界中で注目を集めている。NFT 以前のデジタルアートは、容易にコピーが可能であり、そのためオリジナルとの見分けが難しく、高い価値がつけられない状況であった。一方で、NFT アートはデータのコピーや改ざんを不可能[1]にする技術を導入することで、唯一無二のデジタルアートとして価値を確立することが可能になった。これにより、NFT アートは物理的な絵画と同等の高い価値を有することができるようになった。NFT の基盤となるブロックチェーンは、従来の中央集権型のデータベースとは一線を画す存在である。中央管理者がなく、代わりに地理的に分散した複数の場所や機関にまたがって共有・同期される。この特徴により、誰もが容易にデジタルコンテンツを NFT としてトークン化し、それを販売・購入することができる環境が整備され、国や既存の制約から解放された新たな売買市場が形成されている。この新しい市場では、アーティストとコレクターの関係が変容し、デジタルアートの評価基準が再構築される可能性があり、NFT がアート市場において新たな展望を切り開くことが期待されている。したがって、物理的な作品の所有や展示とは異なる特性を持つ NFT アートにおいて、評価基準や価値の判断方法を再考する必要がある。市場における NFT 作品の価値を確立する法則を解明し、その価値について何らかの洞察を得るために、この調査を実施した。

研究の目的は、NFT の本質的な価値や、アーティストとコレクターにとっての価値を明らかにし、それに基づいて今後の市場で求められる NFT の価値を形成するための潜在的な諸条件の変遷を考察

[1] 原理的には、データ自体はコピーや変更が可能だが、本物として承認されないため無効とされる。

することである。本研究の特徴は、厳密に市場志向の実証主義的アプローチを取っている点にある。これまでの先行研究が主に統計的手法や理論分析に依存していたのに対し、当研究では純粋な数値や理論だけではなく、実際のアーティストやコレクターなど市場参加者の生々しい状況に焦点を当てている。これは、変化し続けるインターネットの環境において、最も適切な洞察を得るための取り組みである。

２．研究計画・方法

研究の目的：NFT の仕組みにおける内在的な価値と、市場においてアーティストとコレクターによって評価されている NFT の価値を明らかにする。

研究の方法：本研究は、NFT の仕組みについて分析した上で、NFT アーティスト Timur Kiryashov および匿名の NFT コレクターに対するインタビュー調査を実施し、さらに、OpenSea、OpenSea Pro、Dune の各ウェブサイトから収集したデータを活用し、市場動向や取引パターンに対する質的・量的なアプローチを組み合わせて NFT アートの価値を検討する。また、取引の規則および作品の価値に関する初歩的な理解を得た上で、具体的な NFT 作品の取引に主体的に参加することを通じて、NFT 市場の仕組みに深い洞察を得る。

質的研究：NFT の仕組みおよび特性から生じる価値や、アーティストとコレクターの双方にとっての実用的価値、経済的価値、および芸術的価値などの定量化が難しい要因を考察する。

量的研究：市場トレンドや大口投資家のアクティビティ、「コレクション」（Collection）、「全期間出来高」（Volume）、「全期間件の販売」（Sales）、「最低価格」（Floor Price）、「トップオファー」（Top Offer）、「所有者」（Owners）といった項目に着目し、ウェブサイトから収集した定量化可能な要因を考察する。

結果と分析：上述の調査結果を比較および分類することにより、NFT アートの多様な要素における価値を特定することが可能である。

倫理的配慮：本研究において収集されるインタビューの内容は、回答者の意向により匿名化される場合がある。

３．研究経過・成果

１．確認事項

１.１．Timur Kiryashov さんおよび他の取材対象者について

本研究では、主要な取材対象として選ばれたアーティストである Timur Kiryashov さんは、「日建設計（日本でトップクラスの建築会社）で建築家およびプロジェクトマネージャーとして、また大阪でビジュアルアーティストとして働いている。国際的なプロジェクトに 10 年以上携わった経験を生かし、ビジュアルアートを通した建築相談や建築実験に力を入れている。写真家、ビジュアルアーティスト、音楽家、3D 専門家らとコラボレーションし、壮大な結果をもたらす建築作品を構築している」[2]。対象者として Kiryashov さんを選定した背景には、その建築家としての専門性に加え、NFT アートの卓越した制作者としての才能が存在していたことが挙げられる。彼は NFT 市場に対する深い洞察

[2] 個人サイトからの情報である: https://www.kiryashov.com/

を有し、豊富な NFT アート制作の経験を積んでいる。この両方の側面を兼ね備えた彼は、本研究において理想的なインタビュー対象者であると考えられた。

ほかに取材の対象となったのは、異なる文化的背景や経済状況を持つ世界各国のコレクターたちであった。インタビューは主にインターネットを通じて行われ、比較的カジュアルな形式で進められた。補足資料として、それぞれの見解の一部を抜粋する。

１．２．OpenSea、OpenSea Pro、Dune[3]について

本研究のデータは、主に上記のウェブサイトから取得された。OpenSea は世界最初かつ最大の NFT マーケットプレイスであり、その取引量および取引額は世界最大級である。定価販売とオークションの両方に対応できる。特に、本研究では OpenSea Pro と呼ばれるプロフェッショナル版を利用し、より精密なパラメータのスクリーニングが可能であった。Dune はブロックチェーンエコシステムの計量分析サイトであり、本研究のデータはすべて Dune から取得された。Dune の提供する統計情報は、本研究において信頼性と正確性が確保されたデータを得るための基盤となった。これらのデータソースを通じて、本研究は包括的な分析と結果の導出を行うことが可能となった。

２．内在的価値

NFT は、簡潔に表現すれば、ブロックチェーンを土台としたデジタル資産の一形態である。本節では、NFT の機能やメカニズムについて詳細に解説し、そのメカニズム自体が持つ価値について検討する。

NFT において、技術的な基盤の一翼を担う主要な技術はブロックチェーンである。ブロックチェーンは、分散型台帳技術であり、複数のノード（コンピュータ）がネットワーク上で一つの共通のデータベースを分権的かつ透明に管理する仕組みを提供する。この技術では、個々のデータはブロックとして知られる単位にまとめられ、各ブロックには前のブロックのハッシュ値、タイムスタンプ[4]、および取引のデータが含まれる。これらのブロックはチェーン状に連結され、ネットワーク全体で一貫性を維持する。ブロック内のデータは、ハッシュ関数によって固定長のハッシュ値[5]に変換され、このハッシュ値はブロックの内容の整合性を検証するために利用される。また、分散合意アルゴリズム[6]を利用し、ネットワーク上のノードが合意に達し、一致した状態を保つ。上記の基本的なメカニズムは、ブロックチェーンにおいて不変性を確立している。新しいブロックが追加されるたびに以前のブロックも変更されるため、一度記録されたデータの改ざんが困難である。一方で、ブロックチェーン上の取引は透明であり、参加者はデータベースにアクセスして取引の詳細を確認できる。これにより、不正行為を防ぎ、信頼性の高い分散型データベースを構築する。

ブロックチェーンはスマートコントラクト[7]と呼ばれる自己実行型の契約を実装し、特定の条件が満たされたときに自動的に契約が実行される。NFT に割り当てられる一意の識別子（トークン ID）はスマートコントラクトによって管理され、取引の際に使用される。これにより、NFT の発行、転送、および取引プロセスが自動的に実施され、デジタル資産の管理が効率的に行われる。一方で、スマートコントラクトは、ロイヤリティ機能を自動的に組み込むことが可能である。ロイヤリティは、作品の作者がその作品が再販される際に自動的に得る手数料を指し、これによりアーティストは自らの作

[3] OpenSea: https://opensea.io/ OpenSea Pro: https://pro.opensea.io/ Dune: https://dune.com/
[4] あるイベントやデータが発生した特定の時刻を示す情報。
[5] 元のデータを固定長のランダム値に置き換えたもの。
[6] 分散システム内で異なるノードやプロセスが一致した状態に達するためのアルゴリズム。
[7] 契約条件がプログラムコードとして書かれ、そのコードがあらかじめ定義された条件を満たすと、自動的に実行される仕組み。

品が将来的に再取引される際にも経済的な利益を享受できる仕組みを構築でき、その作品の価値の一部を維持し続けることが可能となる。

NFT は通常、作品に付随する追加情報であるメタデータを有している。アート作品においては、作品のタイトル、アーティストの名前、作成年、説明、その他の詳細が含まれ、デジタルアートやコレクティブルにおいては、画像やビデオの URL、ファイルのハッシュ、所有権の履歴などが組み込まれる。これらのメタデータは、資産に関する緻密な情報を提供し、コレクターに対して資産の価値や背景に関する深い理解をもたらす。これにより、アート作品、音楽、ゲーム内資産などがより豊かな文脈で鑑賞されることが期待される。一方で、メタデータはトークンの所有権と取引の履歴を確認するための手段として活用される。これにより、トークンの起源や前の所有者が追跡可能である。これらの情報はブロックチェーン上に保存され、NFT が不変性と一意性を持つため、メタデータも変更不可能である。

上記の NFT の基本的な原理に基づき、その構造に内在する価値の創出要因を抽出することが可能である。

１．一意性

NFT はブロックチェーン上でデジタル資産に固有の識別子を付与することで、作品を独自の存在として提示し、個々の所有権を確立し、その価値を高めるメカニズムを提供している。また、その一意性により希少性が生まれ、さらに需要を醸成している。人々は希少性やユニークさに価値を見出し、NFT をコレクションや投資の対象として積極的に追求する傾向がある。一方で、そのアイテムが世界において唯一無二の存在であるという事実自体が既に価値を内包していると捉えられる。

２．不変性、透明性

NFT は、分散型の管理構造によって徹底的に監督されている。その透明性と改ざん困難性により、デジタル資産が真正で信頼性があり、かつ取引や所有が追跡可能であることを確実にする。これにより、法的な紛争の回避、デジタル資産の長期的な保存、相続手続きの簡素化、転売プロセスのスムーズ化など、多岐にわたる利点がもたらされる。また、初めに正確な記録が行われた場合、ブロックチェーンのメカニズムが正常に機能している限り、その情報は理論的には永遠に正確性を保ち続けることが可能である。この忠実さは重要な価値を生み出すだろう。

３．記録性、情報提供

メタデータは、作品に関する重要な文脈を提供し、作品の総合的な評価や意味に影響を与える。特に、特定のアーティストや歴史的な文脈に結びついた作品は、コレクターにとって非常に魅力的な対象となる。また、ブロックチェーンにおける永続的な記録管理のアプローチは、従来の手法に先例を見ない革新的な発想であり、その記録性はそれ自体で莫大な価値を有している。

４．自動化

スマートコントラクトの導入により、特定の条件が満たされた場合に自動的に所有権が移転する機能や、収益の一定割合が自動的に配分される仕組みが実現可能となる。これにより、仲介者を排除することで効率を向上させることができる。効率性の向上は、その達成力によってより多くの価値を生み出すとされる。

上記の特性および価値は、NFT の仕組みに固有のものであり、その中にはその経済的価値と表裏一体の投資志向性が存在する一方で、これらの特性はそれ自体、いかなる外的要因にも依存しない本質的な価値を有しており、従って経済的価値や実用的価値といった既存の分類に簡単に当てはめること

は難しく、むしろこれらの特性を単なる内在的価値としてのみ理解するべきだろう。実際の市場状況では、単なる内的な要因だけでなく、需要と供給のバランス、コンテンツの質、市場トレンドなど、多くの要素に影響を受けることが観察されている。NFT のメカニズム自体は重要な役割を果たすものの、それが市場全体の複雑な要素と結びつくことで初めて、真の価値が形成されるといえる。NFT の価値は、単にその本質に止まるものではなく、市場に基づいたより包括的かつ総合的な観点からも検討され、市場全体のダイナミクスが注視されるべきである。

３．実用的価値

NFT 市場において、作品の価値は単なる芸術的な魅力だけでなく、その背後に潜むコミュニティの影響も極めて重要である。一見すると目新しさに欠けるような作品であっても、特定のコミュニティに所属するアーティストやファンからの支持を受けることで、これらの作品は意外なほど高額で取引されることがある。この事象は、NFT 市場が単なるアートの売買のプラットフォームに留まらず、むしろ独自のエコシステムを築き上げ、コレクターやアーティスト、愛好者たちが緊密な結びつきを形成していることを示唆している。コミュニティの影響力は、作品の背後にあるストーリー、アーティストの情報、または特定のテーマやアイデンティティに共感するコレクターたちの存在に根ざしている。これらの要素が独自のコミュニティを形成し、相互に影響し合うことで、作品は単なる芸術作品を超越し、一種の象徴やアイコンとなり得る。その結果、市場での需要が高まり、競り合いが起こり、時には予想外の高値がつけられることもある。

Kiryashov さんの指摘によれば、NFT 市場において、特定の NFT を購入することは、アート作品の取得に留まらず、むしろ、エクスクルーシブなエリートクラブへの入場券を手に入れることに等しいといえる。NFT の取引はもはや単なる所有権の譲渡ではなく、上流階級の有力者や著名人、富豪、一流アーティスト、トップコレクターたちと繋がりを築くための儀式の一環となっている。これは、新たな富の象徴であると同時に、エリートクラスのネットワークへのアクセスを提供する非凡な手段なのである。

OpenSea における全期間の出来高に関する分析[8]により、トップ 5 のコレクションが全て上記の「クラブ性質」を有することが明らかになった。例えば、第 1 位である Bored Ape Yacht Club（BAYC）が OpenSea ホームページ上で掲載している説明は、以下のようなものである。

「あなたの Bored Ape（作品）は Yacht Club（コミュニティ）の会員カードとして機能し、会員専用の特典へのアクセスを提供します。その最初の特典は「THE BATHROOM」と呼ばれる協力的なグラフィティボードへのアクセスです。将来のエリアや特典は、コミュニティによってロードマップの活性化を通じてアンロックされる可能性があります。」[9]

以上のように、作品の購入を通じてクラブへの入会が明示されている。その最低価格は図 1 で示されている通り、26.66ETH であり、現在の為替レートに基づくと約 840 万円に相当する。この金額はクラブへの参加には一定の経済的な余裕が必要であることを示唆している。また、図 2 は、横軸に 7 日間の出来高、縦軸に 30 日間の出来高を配置し、各コレクションの最低価格に応じて円の半径を設定している。この図は、ランキング上位のコレクションの最新出来高を視覚的に表現したものである。円の半径が縮小し、かつ右上に位置するほど、最近ではそのコレクションの販売が活発であり、人気

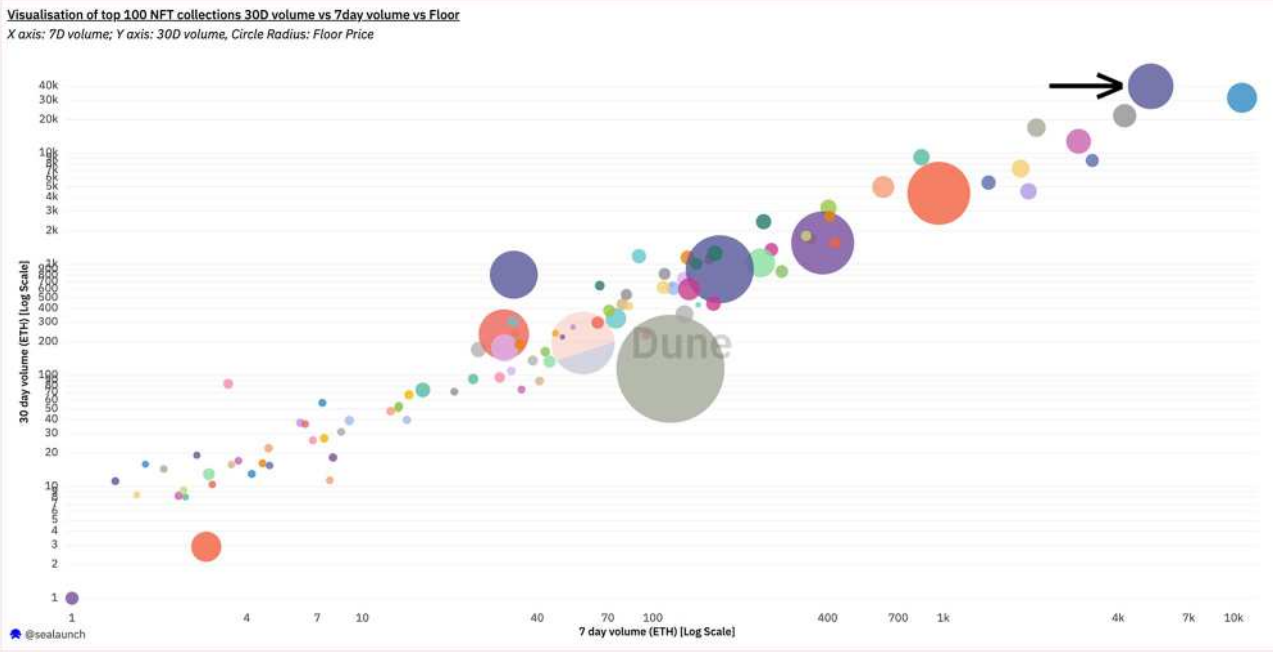
[8] 図 1
[9] ウェブサイトからの情報である: https://opensea.io/collection/boredapeyachtclub

を博していることを示唆している。矢印で示した紫色の円は BAYC を表し、その人気が 2021 年の登場以来持続していることが観察され、入場券としての NFT が市場で求められていることを示している。また、BAYC 周辺のコレクションも同様の特性を有している。

All Time Volume Ranking

Rank	Collection	Floor (ETH)	24H Volume	7D Volume	30D Volume	All Time Volume
1	Bored Ape Yacht Club	26.66	769.47	5,180.00	40,025.68	1,520,216
2	CryptoPunks	54.69	0	965.53	4,362.63	1,159,655
3	Mutant Ape Yacht Club	5.22	392.94	4,214.10	21,753.66	1,865,318
4	Azuki	6.16	508.92	2,924.25	12,805.78	728,951
5	Otherdeed for Otherside	0.56	30.31	349.80	1,699.70	675,255

（図１）



（図２）

BAYC などのコレクションは、独自のエクスクルーシブなコミュニティへのアクセス権を提供する存在として位置づけられている。これにより、所有者はクラブ内での特別なイベントや将来の特典に参加する権利を得ることができる。こうした特典やイベントは、コミュニティ全体で共有され、メンバー同士の結びつきを一層強化する役割を果たしている。このような機会は、所有者にとってだけでなく、アーティストやプラットフォームにとっても新たな収益の源となっている。Kiryashov さんによれば、アーティストにとって、NFT は単なるデジタルアートの販売手段を超え、自身のコミュニティを構築し、高い名声と収入を得るための貴重なツールとなっている。アーティストは NFT の創作を通じて、独自の視点や芸術的なアイデンティティを際立たせ、作品に独自の価値を注入することができる。これにより、アーティストは自身の芸術的なビジョンを共有するコミュニティを形成し、自身の作品への関心を高め、より広範な認知と支持を獲得でき、自らのキャリアを発展させる手段となる。さらに、NFT 市場におけるコミュニティは、アーティストとそのファンとの密接な関係を築く革新的な手段として機能している。作品の所有は、ファンにとって単なる鑑賞以上のものであり、アーティストとの深い結びつきをもたらしている。ファンは作品に対する愛着を感じ、アーティストとの直接的なつながりを楽しむことができる。同時に、アーティストはファンとのコミュニケーションを通して新たなインスピレーションを受け、アイディアを共有するプラットフォームとしてコミュニティを活用することが可能である。NFT は、従来のアート市場とは異なり、アーティストとファンの関係をより直接的かつ対話的に形成することで、コミュニティ全体に一体感をもたらし、創造的なエコ

システムの構築を支援している。アーティストとファンが共に成長し、交流する新たな形態のアートの発展を促進するコミュニティは、現代アートにおいて非常に興味深い展望を提供している。

要約すると、NFT の価値は、コレクターにとってはコミュニティへのアクセス手段であり、アーティストにとってはコミュニティ形成の手段であり、そして双方にとっては共に成長するためのコミュニティの存在そのものであり、これらすべてが実用的な価値として分類され得る。

インタビュー取材からの抜粋：

「It's not about the token itself; it's more about what cool stuff you can get with it.」―コレクター

「I run a Discord server that serves as a hub for NFT artists and collectors. It's a space where they can stay updated on my projects and exchange information about their own creations and trades. Artists collaborate by sharing techniques and supporting each other's work through purchases of items they appreciate.」―アーティスト/コレクター

「Think about those small statues or figurines people love to buy, even though they're mass-produced and kinda pointless. NFT art is a bit like that. You get to chat directly with the artist on Discord or Twitter, buy their art, and there's potential for some cool perks. Maybe a chunk of the money goes to charity, or it gets pumped back into the art community. It's like buying digital art with some extra goodies attached.」―コレクター

４．経済的価値

NFT が著しい注目を浴びる主な理由は、それが投資手段としての価値を有すると見なされているからである。本研究では、複数のコレクターへのインタビューを通じて、彼らが作品を選択する際に焦点を当て、質問の一環として「作品を選ぶ際、どのような基準を重視していますか？」という内容を各対象者に投げかけた。その結果、ほとんどの回答において、将来的な価値の上昇に対する考慮が含まれていた。Kiryashov さんの見解によれば、NFT 市場ではコレクターが価値を生み出しているといえる。言い換えれば、作品の価格の変動は、次なるコレクターがその作品の価値をどれだけ評価するかに依存している。コレクターの一員は、次のように述べている。

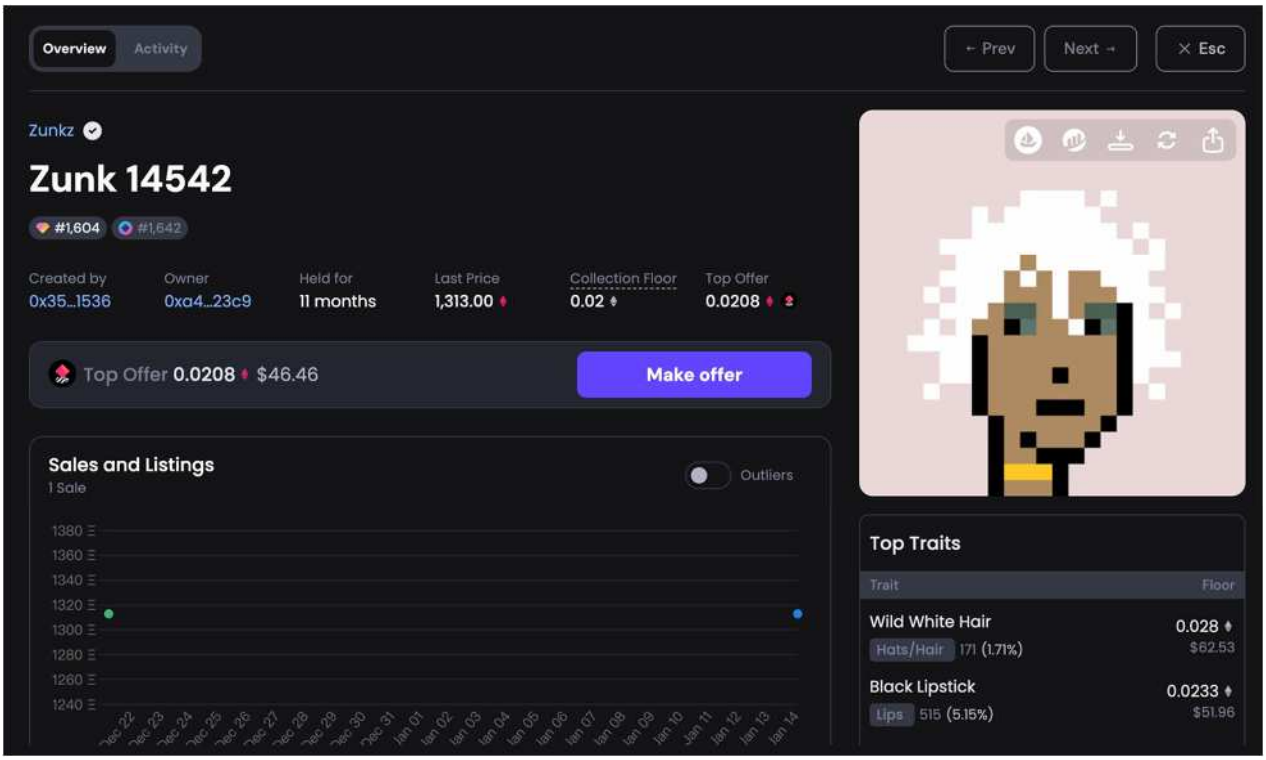
「Start off by snagging your first NFT from an alt account, something you already own. That way, when you decide to flip it, the transaction history gives it a bit of street cred and makes it more tempting for the next person to grab. It's like playing the greater fool game, you know?」

一部極端な視点を含むものの、NFT 市場における価格形成のルールをある程度反映している。図 3 で示されている作品は、今年一月に 1,313ETH での取引が成立し、これは当時の市場価値で約 2 億 4 千万円に相当する。しかし、現在のトップオファーはわずか 0.02ETH、約 6,300 円にとどまっている。新たな投資者が見つからなかったため、作品の価格は天文学的な数値から最低ラインまで急激に下落した。NFT の経済的価値が確立される根拠については、先行の内在的価値に関する議論で既に説明したが、本章では投資者の視点から、作品の価格に影響を及ぼす数値化可能な要素を検証する。まず、OpenSea Pro のトレンドで入手可能なデータは以下[10]である。

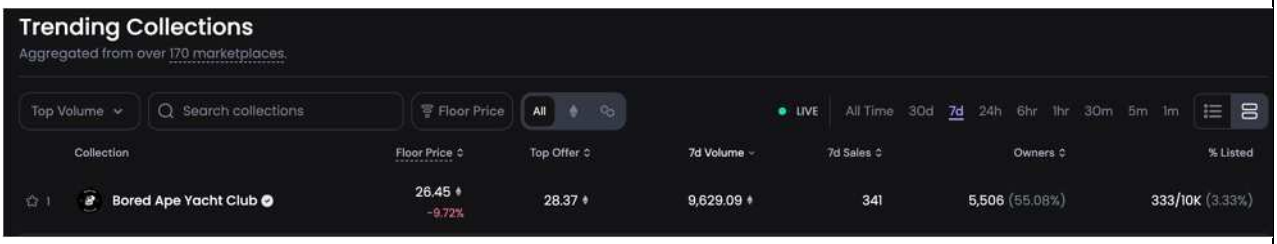
最低価格（Floor Price）：特定のコレクション内で利用可能な最低の販売価格を指す。つまり、出品さ

[10] 図４

れている作品の中で最も低い価格である。コレクション全体の相場を示す重要な指標となる。
トップオファー（Top Offer）：ユーザーが個々の作品ではなく特定のコレクッション全体に対して提案した中で最も高い入札額を表す。現在の最高入札者がいくら入札しているかを示す指標である。
出来高（Volume）：一定の期間内に特定のコレクションで行われた取引の総額を示す。市場の活気を測る指標であり、高い出来高はそのコレクションが取引されていることを示す。
販売（Sales）：特定のコレクションで行われた取引の総数を指す。出来高と共にコレクションがどれだけ活発であるかを示す重要な統計データである。
所有者（Owners）：特定のコレクション内で NFT を所有しているユーザーの数を示す。コレクションの分散度[11]や人気度を示す指標となる。
出品比率（Listed）：特定のコレクション内ですでに出品されている作品の比率を示す。比率が低いほど作品の人気が高いと考えられる。



（図３）



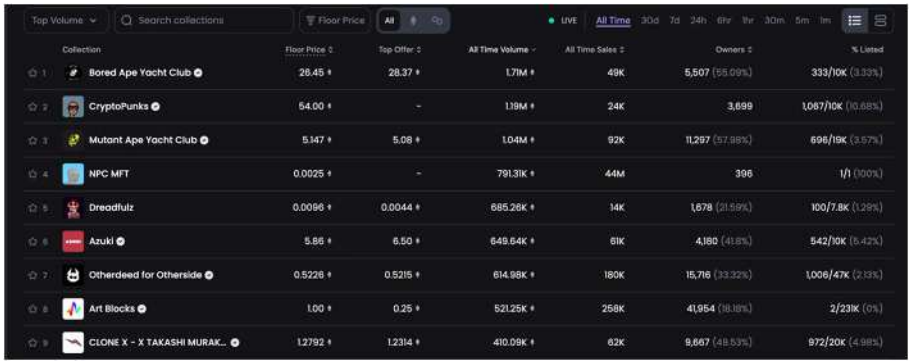
（図４）

これらの指標の中で、特に「出来高」、「最低価格」、「トップオファー」、「販売」、「所有者」は、作品取引の活発さを最も的確に反映する要素である。これらのデータに基づき、特定の作品を購入した後、それに興味を持つ次の購入者が現れる可能性を推測することができる。本研究において、個々の作品の価値動向を評価する能力には限界があるが、これらの指標と NFT のカテゴリーとの関連に関しては、過去のデータを活用することである程度のパターンを把握することが可能である。図５から

[11] パーセンテージで表示される。

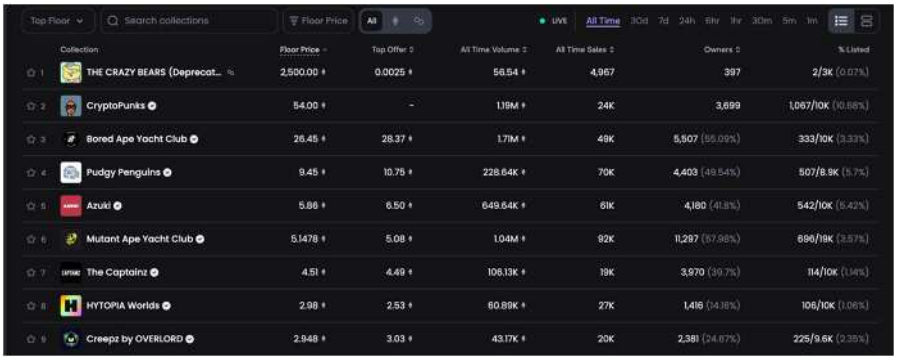
図９に示されるランキングを分析すると、以下のパターンが明らかになる。

1. 「上位の出来高」、「上位の最低価格」、「オファー金額が最大」のコレクションは、顕著な重複が見られ、いずれも前述のクラブの入場券のような性格を有している。
2. 「上位の販売」のコレクションにおいては、主にカードなどゲームの道具が占める割合が高いことが確認された。これは、特定のアイテムやゲーム内のコンテンツが人気を博している可能性を示唆している。
3. 「所有者数の最大」のコレクションは、reddit などの大規模なプラットフォームによって支えられているものが多い。これは、多くのユーザーが関与しており、コレクションの所有者数がこれらの大規模なオンラインコミュニティによって増加していることを示唆している。



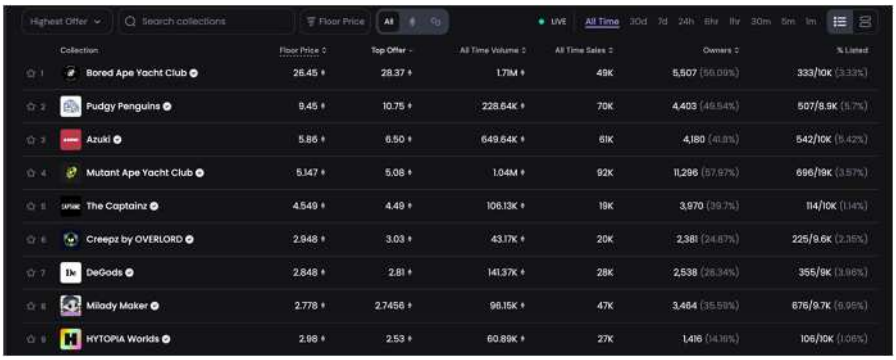
Collection	Floor Price	Top Offer	All Time Volume	All Time Sales	Owners	% Listed
Bored Ape Yacht Club	26.45	28.37	1.71M	49K	5,507 (55.09%)	333/10K (3.33%)
CryptoPunks	54.00	-	1.19M	24K	3,699	1,067/10K (10.68%)
Mutant Ape Yacht Club	5.147	5.08	1.04M	92K	11,297 (57.98%)	696/19K (3.57%)
NPC MFT	0.0025	-	791.31K	44M	396	1/1 (100%)
Dreadfulz	0.0096	0.0044	685.26K	14K	1,678 (21.59%)	100/7.8K (1.29%)
Azuki	5.86	6.50	649.64K	61K	4,180 (41.8%)	542/10K (5.42%)
Otherdeed for Otherside	0.5226	0.5215	614.98K	180K	15,716 (33.32%)	1,006/47K (2.13%)
Art Blocks	1.00	0.25	521.25K	258K	41,954 (18.18%)	2/231K (0%)
CLONE X - X TAKASHI MURAK...	1.2792	1.2314	410.09K	62K	9,667 (48.53%)	972/20K (4.98%)

（図５「上位の出来高」）



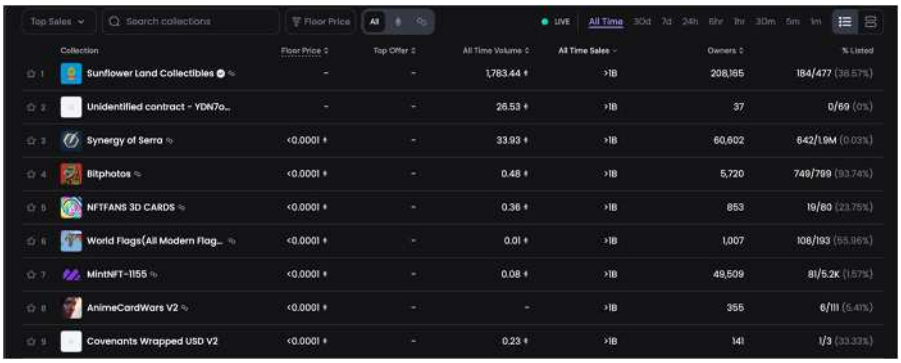
Collection	Floor Price	Top Offer	All Time Volume	All Time Sales	Owners	% Listed
THE CRAZY BEARS (Deprecat...	2,500.00	0.0025	56.54	4,967	397	2/3K (0.07%)
CryptoPunks	54.00	-	1.19M	24K	3,699	1,067/10K (10.68%)
Bored Ape Yacht Club	26.45	28.37	1.71M	49K	5,507 (55.09%)	333/10K (3.33%)
Pudgy Penguins	9.45	10.75	228.64K	70K	4,403 (49.54%)	507/8.9K (5.7%)
Azuki	5.86	6.50	649.64K	61K	4,180 (41.8%)	542/10K (5.42%)
Mutant Ape Yacht Club	5.1478	5.08	1.04M	92K	11,297 (57.98%)	696/19K (3.57%)
The Captainz	4.51	4.49	106.13K	19K	3,970 (39.7%)	114/10K (1.14%)
HYTOPIA Worlds	2.98	2.53	60.89K	27K	1,416 (14.16%)	106/10K (1.06%)
Creepz by OVERLORD	2.948	3.03	43.17K	20K	2,381 (24.87%)	225/9.6K (2.35%)

（図６「上位の最低価格」）



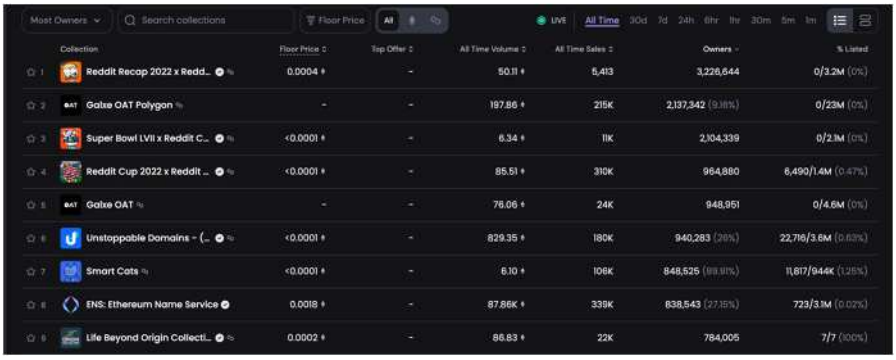
Collection	Floor Price	Top Offer	All Time Volume	All Time Sales	Owners	% Listed
Bored Ape Yacht Club	26.45	28.37	1.71M	49K	5,507 (55.09%)	333/10K (3.33%)
Pudgy Penguins	9.45	10.75	228.64K	70K	4,403 (49.54%)	507/8.9K (5.7%)
Azuki	5.86	6.50	649.64K	61K	4,180 (41.8%)	542/10K (5.42%)
Mutant Ape Yacht Club	5.147	5.08	1.04M	92K	11,296 (57.97%)	696/19K (3.57%)
The Captainz	4.549	4.49	106.13K	19K	3,970 (39.7%)	114/10K (1.14%)
Creepz by OVERLORD	2.948	3.03	43.17K	20K	2,381 (24.87%)	225/9.6K (2.35%)
DeGods	2.848	2.81	141.37K	28K	2,538 (28.34%)	355/9K (3.96%)
Milady Maker	2.778	2.7456	96.15K	47K	3,464 (35.59%)	676/9.7K (6.95%)
HYTOPIA Worlds	2.98	2.53	60.89K	27K	1,416 (14.16%)	106/10K (1.06%)

（図７「オファー金額が最大」）



Collection	Floor Price	Top Offer	All Time Volume	All Time Sales	Owners	% Listed
Sunflower Land Collectibles	-	-	1,783.44	>1B	208,165	184/477 (38.57%)
Unidentified contract - YDN7o...	-	-	26.53	>1B	37	0/69 (0%)
Synergy of Serra	<0.0001	-	33.93	>1B	60,602	642/1.9M (0.03%)
Bitphotos	<0.0001	-	0.48	>1B	5,720	749/799 (93.74%)
NFTFANS 3D CARDS	<0.0001	-	0.36	>1B	853	19/80 (23.75%)
World Flags(All Modern Flag...	<0.0001	-	0.01	>1B	1,007	108/193 (55.96%)
MintNFT-1155	<0.0001	-	0.08	>1B	49,509	81/5.2K (1.57%)
AnimeCardWars V2	<0.0001	-	-	>1B	355	6/111 (5.41%)
Covenants Wrapped USD V2	<0.0001	-	0.23	>1B	141	1/3 (33.33%)

（図８「上位の販売」）



Collection	Floor Price	Top Offer	All Time Volume	All Time Sales	Owners	% Listed
Reddit Recap 2022 x Redd...	0.0004	-	50.11	5,413	3,226,644	0/3.2M (0%)
Galxe OAT Polygon	-	-	197.86	215K	2,137,342 (9.16%)	0/23M (0%)
Super Bowl LVII x Reddit C...	<0.0001	-	6.34	11K	2,104,339	0/2.1M (0%)
Reddit Cup 2022 x Reddit ...	<0.0001	-	85.51	310K	964,880	6,490/1.4M (0.47%)
Galxe OAT	-	-	76.06	24K	948,951	0/4.6M (0%)
Unstoppable Domains - (...	<0.0001	-	829.35	180K	940,283 (26%)	22,716/3.6M (0.63%)
Smart Cats	<0.0001	-	6.10	106K	848,525 (99.97%)	11,817/944K (1.25%)
ENS: Ethereum Name Service	0.0018	-	87.66K	339K	838,543 (27.15%)	723/3.1M (0.02%)
Life Beyond Origin Collecti...	0.0002	-	86.83	22K	784,005	7/7 (100%)

（図９「所有者数の最大」）

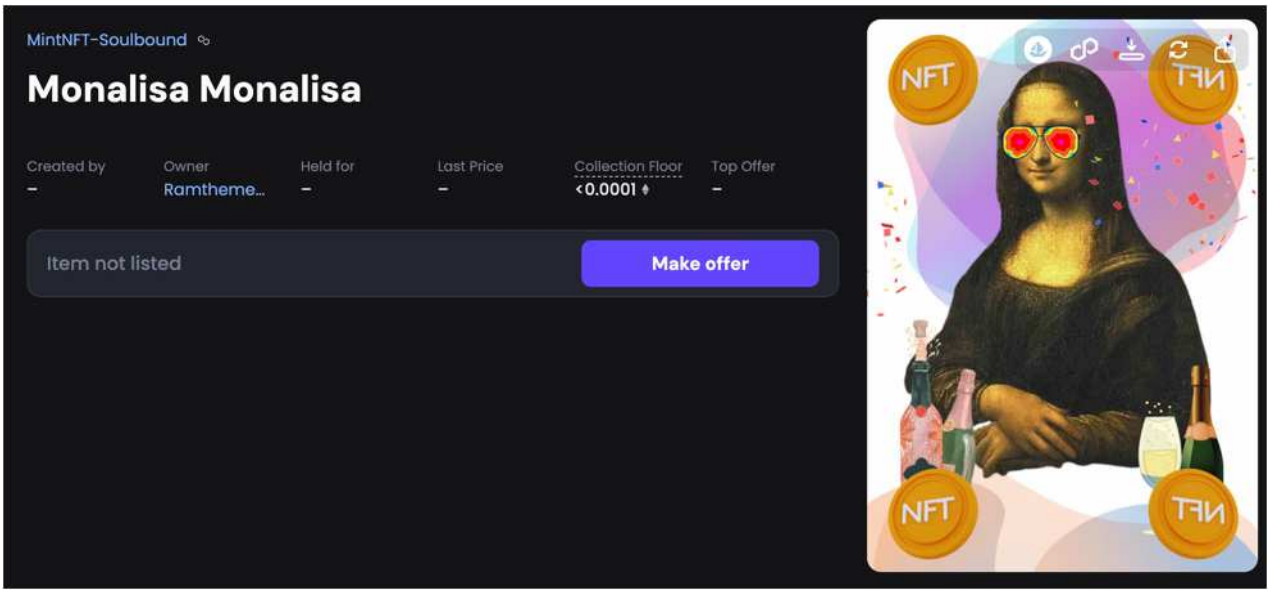
以上のパターンから明らかなように、異なるカテゴリーや機能の NFT を選択する際には、異なる指標を考慮することが不可欠である。NFT のカテゴリーによっては、その取引の活発さを比較的に反映しやすい指標が存在する。この段階から、さらに深い結論への展開が可能と考えられる。NFT の経済的価値は、次なる投資者の参入に大きく左右されており、取引の指標は、投資の妥当性を評価するためのいくつかのパターンを提供することができる。

５．芸術的価値

NFT アート市場は現在、多くの人々にとって理解が難しい領域となっている。伝統的なアートの愛好者や投資者の中には、デジタルな作品が如何にして高額な取引が成立しているのかを理解できず、これまでのアートの評価基準との乖離に戸惑いを抱いている者が多いようである。この状況にもかかわらず、NFT アートのトレンドには一定の傾向性が見受けられる。

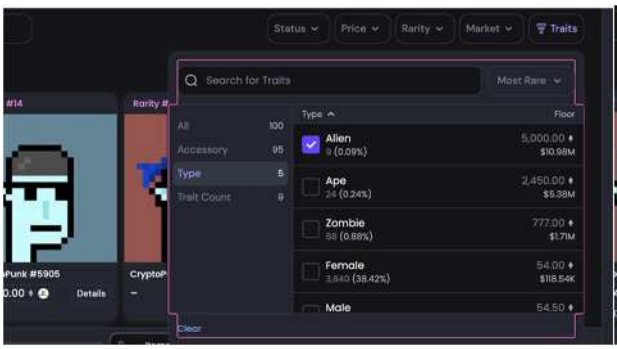
Kiryashov の見解によれば、現在の NFT アート界と伝統的なアート界は鮮明な対照をなしている。伝統的なアート界では、主に洗練されたエリート層が主導権を握っており、また、伝統的なアート自体が常に革新を追求している。これとは対照的に、NFT アート界の参加者はより若々しい世代が中心であり、彼らの NFT アートには伝統的なアートを模倣し、あるいはパロディ化する傾向が見られ、独自の革新を特徴としていないといえる。例えば図 10 は、伝統的なアート界における象徴的な存在である『モナ･リザ』をそのまま自分の作品に使った例を示している。この作品は、絵画の技法を一切用いず、既存の様々な素材を合成しただけのものである。若い世代は伝統的なアートに対して深い理解を欠けており、そのため、この模倣を逆に自らの独自の革新として見なしがちであると指摘されている。NFT アートのトレンドは、伝統の豊かな蓄積よりもむしろ、ポップカルチャーや若年層が追求するクールさをより効果的に反映している。したがって、これまでの段階では、NFT アートの形式においては顕著な革新が見受けられるが、アート作品自体においてはそれほど高い芸術的な価値や革新が見いだされないと結論づけることができる。

現在、NFT アートのブーム期は過ぎ、市場は徐々に安定期に突入している。コレクターたちは以前の興奮から抜け出し、作品そのものの芸術性を吟味するようになってきている。創意工夫があまり凝らされていない作品は、徐々に市場から淘汰される傾向にあり、これは市場が一定の成熟度を迎える兆候といえる。一方で、芸術的才能に溢れた作品は再びコレクターの注目を集める可能性が高まっている。この傾向は、単なるトレンドの一過性ではなく、芸術的価値が NFT アート市場での重要な要素として再認識されつつあることを示唆している。今後は、NFT アートの制作者が単なる技術的先駆者から、芸術家としての地位を確立していく過程が重要となるだろう。市場の進化とともに、優れた芸術的表現が価値を持ち、持続可能な需要を生み出すことが期待される。

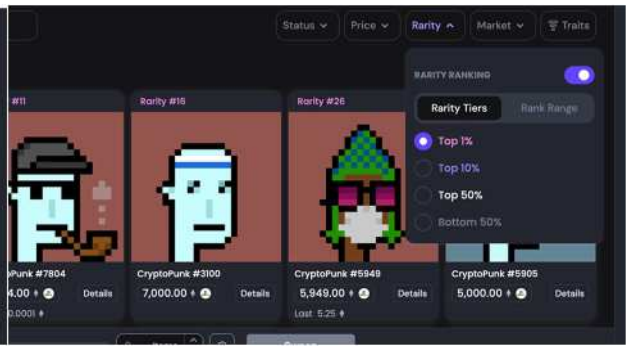


（図１０）

NFT アートは現代アートの一形態と見なされているが、長らくその芸術性には注目されていなかった。この盲点は、その過度に眩しい経済的価値だけでなく、特性[12]（Traits）とレアリティ[13]（Rarity）の指標にも起因している可能性がある。OpenSea における特性とは、色彩、形状、背景、スタイルなど、NFT が持つ特定の特性や属性を指す。例えば、あるコレクションの NFT には異なる背景色、アクセサリー、表情などの特性が存在することがある。コレクション内の各作品は、異なる組み合わせの特性を持っており、バリエーションを生み出している。これにより、ユーザーは自分の好みに合った作品を見つけることができる。レアリティとは、対象の NFT の特性が同じコレクション内の他の作品と比較してどの程度稀であるかを説明するためのランキング指標である。これにより、ユーザーはコレクション内で最も希少な作品を見つけ、その価値を評価できる。図 13 を検討すると、レアリティの上位に位置する作品は価格も高い傾向にあることが明らかになった。NFT 取引への個人的な経験から述べると、作品の選択においては希少性が影響を与えやすく、自身の好みよりも希少性による満足感が優先されることがしばしばある。盲目的な希少性の追求は、作品の芸術的価値に対する感覚を曇らせてしまう。従って、稀少な対象を入手する際の喜びは、好みの対象を獲得するという愉悦の代替品となっていると考えられ、趣味に忠実であるならば、作品の芸術性に注意を払わなければならないが、稀少性にのみ忠実である場合、数字や順位に過度に依存し、それによって作品の芸術的な価値を適切に評価することは期待できないと結論づけられる。

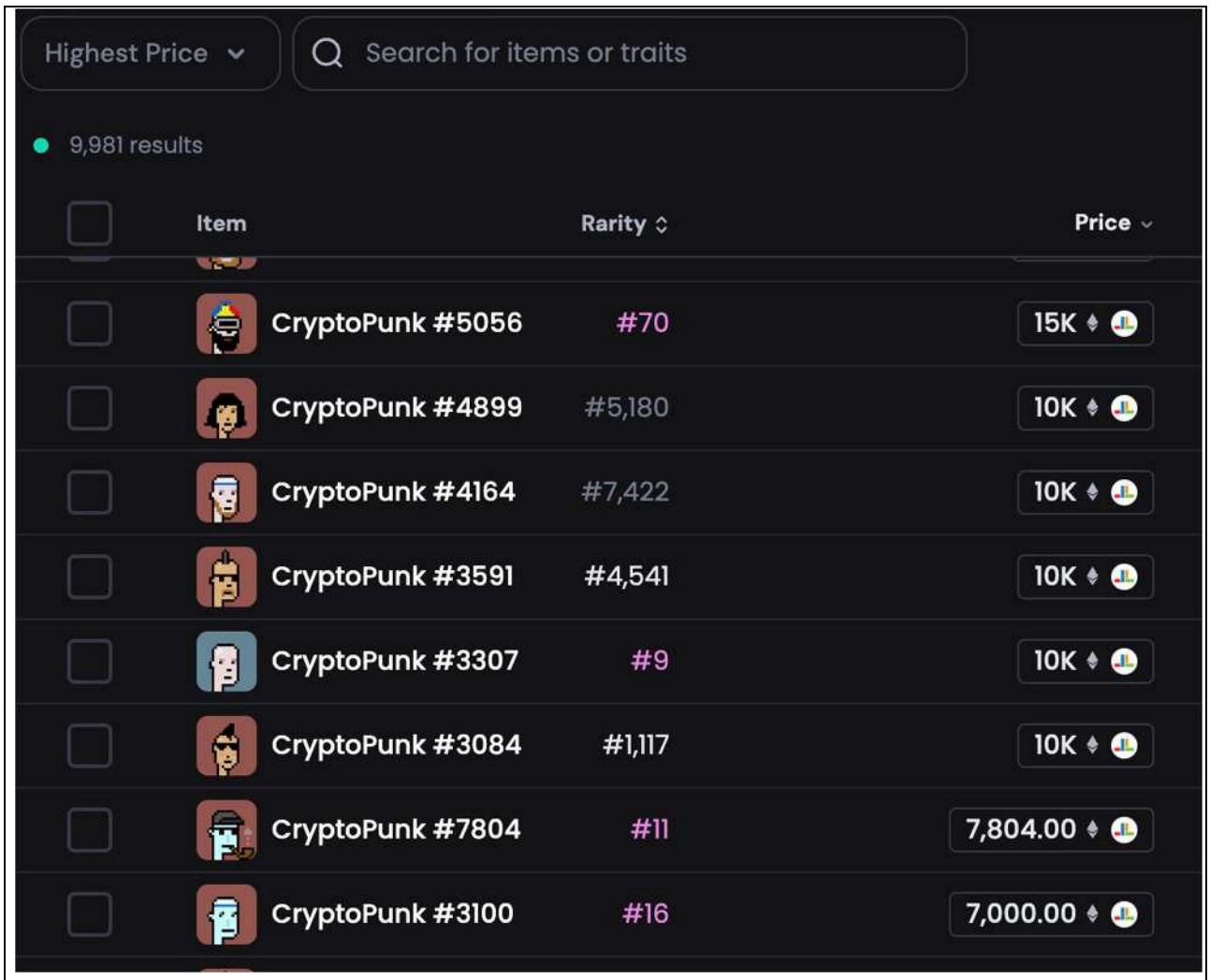


（図１１）



（図１２）

[12] 図１１
[13] 図１２



（図１３）

６．結論

NFT の内在的価値は、デジタルデータを唯一無二のものにする一意性と、データの不変性と透明性を保証する半永久的な記録アプローチに根ざしている。これらの特性は、NFT が新たな経済的価値を生み出す基盤となっている。また、その経済的価値の水準は、主に市場の需要に依存しており、NFT の取引の活発さや人気が直接的な影響を与えている。NFT の実用的価値は、作品を取り巻くコミュニティから生じ、それらのコミュニティが NFT アートにおいて新しい評価システムの形成に寄与する可能性がある。NFT の芸術的価値は、主に若い層にアピールしており、現段階では注目されていないが、近い将来、重要な価値のひとつになるだろう。

参考文献

エキソニモ,真鍋大度,高尾俊介,高岡謙太郎「Cross Talk : NFT アートが生み出すコミュニティの変革と未来」『美術手帖』73 号 (2021),120-129.
木村剛大「フィジカルアートとの比較から考える NFT アートの特徴と法律的課題」『美術手帖』73 号 (2021),86-91.
施井泰平『新しいアートのかたち : NFT アートは何を変えるか』(平凡社,2022).
施井泰平「ブロックチェーン技術のアート産業への応用可能性」『研究 技術 計画』34 号 (2019),367-376.

施井泰平「NFT アートの基礎知識」『美術手帖』73 号 (2021),10-21.
Simon, Denny, かないみき「interview : Simon Denny サイモン・デニー ： 「Proof of Work」展に見るブロックチェーンの現在と未来」『美術手帖』70 号 (2018),74-81.
ジェイソン・ベイリー「NFT アートの始まり、既存の美術界との違いと可能性 ： ジェイソン・ベイリー(「ClubNFT」CEO、「Artnome」主宰) インタビュー」『美術手帖』73 号 (2021),22-27.
高尾俊介,加藤明洋,小林茂「シンポジウム 〈NFT アート〉の可能性と課題」『情報科学芸術大学院大学紀要』13 号 (2021),38-50.
當間麗「NFT がアートに与える影響について」『青山経営論集』57 号(2022),189-195.
ミス・ティーン・クリプト,國上直子「Interview デジタルネイティブ世代が担う、NFT アートの未来インフルエンサー ミス・ティーン・クリプト」『美術手帖』73 号 (2021),58-61.
マーク・ウォー,中野勉「分散台帳技術時代におけるアーティストの権利」『美術手帖』70 号 (2018),96-103.
Michalska, Julia. "Art Market: Blockchain: How the Revolutionary Technology could Change the Art World: The Software has the Potential to Improve Transparency, Copyright and Ownership Issues." *Art Newspaper* 26, no. 283 (2016), 38-39.
Mitchell, Marc. “Artists Re:Thinking the Blockchain.” *Artivate* 8, no. 2 (2019), 79–81.
Molins, Marie. “Blockchain technology, foundations, protocols and aesthetic considerations.” *Technoetic Arts* 19, no. 3 (2021), 349-364.
Whitaker, Amy. “Art and Blockchain: A Primer, History, and Taxonomy of Blockchain Use Cases in the Arts.” *Artivate* 8, no. 2 (2019), 21–46.

様式６

申請先学部　　文学部 採択番号 No.9